

平成24年7月23日開催

## 厚生常任委員会資料【所管事務調査】

(3) 上越市の介護保険料について . . . . . 4~7

所管委員会	厚生常任委員会
提出課	高齢者支援課

## 上越市の介護保険料について

### 1 「上越市の介護保険料が高い原因が、80歳以上の年齢構成比が高いことにあるのではないか」についての資料

#### (1) 国の費用負担

##### 負担金

国の負担については介護保険法第121条で給付費の20%を負担することになっている(ただし施設分については15%となるが、県の負担割合が12.5%から17.5%に増えるため、市の負担や被保険者の負担は変わらない)。

##### 調整交付金

同法122条で第1号被保険者の

(ア)年齢階級別の分布状況、(イ)所得分布状況

を考慮して市町村に対し調整交付金を交付することが定められている。また、交付金の総額は全市町村の給付額の合計の5%に相当する額となっている。

具体的には

(ア)後期高齢者の第1号被保険者に占める割合が高い市町村には手厚く交付(5%超)し、逆に割合が低い市町村には減額(5%未満)して交付される。

(イ)所得についても

低所得者が多い、もしくは高所得者が少ない市町村 = 増額

低所得者が少ない、もしくは高所得者が多い市町村 = 減額 となっている。

調整交付金の増減額は、市町村の第1号被保険者保険料を増減させ、財源構成を調整する  
調整交付金が増額された市町村は第1号被保険者保険料が減額となる

#### (2) 調整交付金の前提となる上越市の状況

##### 年齢階級別の分布状況(平成23年度)

##### 参考(H22介護保険状況報告より)

	前期高齢者割合	後期高齢者割合	前期高齢者認定率	後期高齢者認定率
全国	50.89%	49.11%	4.33%	29.88%
上越市	44.22%	55.78%	5.23%	34.08%
上越市 - 全国	6.67ポイント	+6.67ポイント	+0.90ポイント	+4.10ポイント

上越市の場合は、後期高齢者の割合が全国より高くなっているため交付金が増額されている

### 所得分布状況（各段階における被保険者全体に占める割合）

段階 (基準との差)	第1段階 ( 0.5)	第2段階 ( 0.5)	第3段階 ( 0.25)	第4段階 (基準額)	第5段階 ( +0.25)	第6段階 ( +0.5)	計
全国	2.7%	17.0%	13.3%	30.3%	23.5%	13.2%	100.0%
上越市	0.6%	13.0%	11.0%	42.5%	24.9%	8.0%	100.0%
上越市 - 全国	2.1	4.0	2.3	+12.2	+1.4	5.2	0.0

上越市の場合は、低所得者は少なく（減要因）、高所得者も少ない（増要因）状況になっており、所得額のトータルの影響は、若干減額される要因になっている。

### (3) 上越市への具体的な影響額

#### 調整交付金実績

	項 目	H21	H22	H23
A	交付金割合	6.69%	6.63%	6.58%
B	増加率（A - 5%）	1.69%	1.63%	1.58%
C	交付の基礎となる給付額 (1月～12月給付額の合計)	16,056,892 千円	17,417,523 千円	18,515,976 千円
D	調整率	0.996525179	0.984492931	0.997911550
E	増加額（B × C × D）	270,419 千円	279,503 千円	291,941 千円
<b>F</b>	<b>後期高齢者割合の影響額(試算)</b>	<b>309,422 千円</b>	<b>322,210 千円</b>	<b>343,658 千円</b>
G	所得段階の影響額（試算）	39,003 千円	42,707 千円	51,717 千円

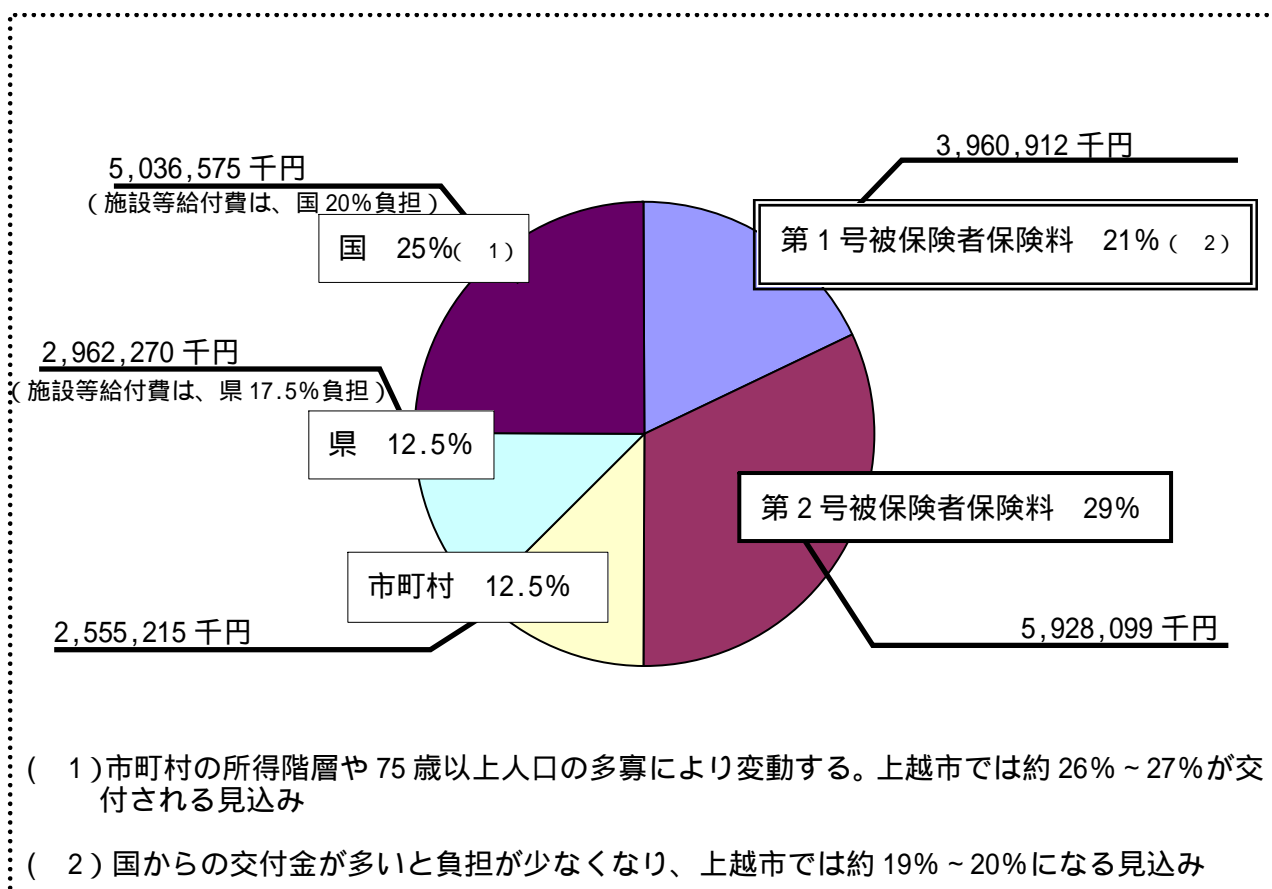
#### 保険料への影響額試算

H21～H23の平均後期高齢者割合(F)の影響額：325,097千円 = (309,422 + 322,210 + 343,658) ÷ 3

H21～H23の平均被保険者数：53,484人 = (53,330 + 53,185 + 53,936) ÷ 3

$$325,097 \text{ 千円} \div 53,484 \text{ 人} \div 12 \text{ か月} = \underline{507 \text{ 円}}$$

「介護保険給付」に係る財源構成（平成 24 年 3 月議会厚生委員会資料から抜粋）

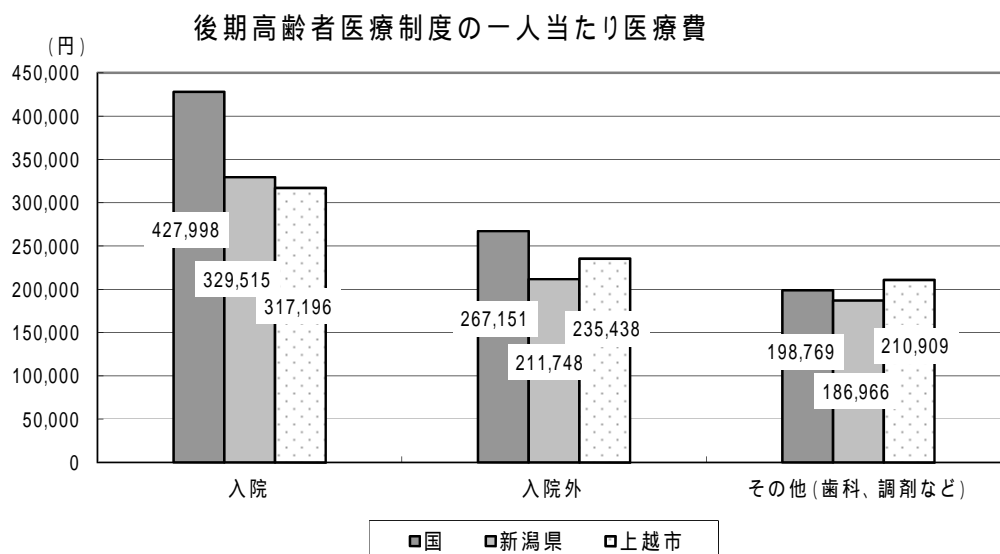


2 「療養病床が少ないために上越市の介護保険料が高くなっていて、後期高齢者医療制度が全県の広域連合で運営されているのであれば、公平・公正の観点から疑問があるのではないか(療養病床が少ないことによる後期高齢者医療費が低くなることのメリットを上越市は受けていない)」についての資料

(1) 後期高齢者医療制度 1人当たり医療費 (第5期介護保険事業計画から抜粋)

(単位:円)

区分	国	新潟県	上越市
全体	893,918	728,229	763,543
入院	427,998	329,515	317,196
入院外	267,151	211,748	235,438
その他(歯科、調剤など)	198,769	186,966	210,909



国民健康保険の医療費については、上越市分はH22事業年報、他は日本健康保険中央会のH22医療費速報  
 後期高齢者医療制度の医療費については、上越市は「平成22年度市町村後期高齢者医療費の状況」(新潟県広域連合)、国、県は日本健康保険中央会のH22医療費速報

(2) 保健所別にみた病床数 (第5期介護保険事業計画から抜粋)

表 2.14 保健所別にみた病床数 (単位:床)

区分	人口10万対病床数(一般診療所除く)				
	総数	精神	療養	一般	その他
全国平均	1,256.0	273.0	263.7	710.8	8.4
県平均	1,244.2	293.7	214.9	729.8	5.7
上越	1,220.5	347.7	65.4	794.9	12.5

県医療施設調査(平成21年10月1日現在)